

特集

熱中症診療 Update & Upgrade

毎年のように「今年の夏は異常に暑い！」と叫んでいる印象の昨今、救急診療現場の最前線に立つ救急医にとって、「熱中症」は注目の、いや注目せざるを得ないトピックスだと思われます。

本誌「救急医学」の特集においても熱中症は過去に複数回取り上げられてきましたが、2024年には日本救急医学会の『熱中症診療ガイドライン2024』が発表され、今後の熱中症診療のあり方に熱い視線が集まっているところです。そこで今回、熱中症診療に関する知識を最新のものに Update & Upgrade していただくべく、特集を構成いたしました。

具体的には、重症度評価や冷却治療などガイドラインにおける最新の推奨の解説はもちろんのこと、日本の熱中症診療に関する経緯・歴史や、気象・スポーツ・労働環境などの周辺知識、海外の状況、そして現場でのリアルな治療実践まで、幅広いテーマを取り上げました。単なる対処にとどまらず、熱中症を広く深く学べる特集となっています。各領域の専門家や診療現場の最前線に立つエキスパートの先生方による解説が、きっとあなたの熱中症診療を Update & Upgrade してくれるはずです。

これを執筆している5月の時点で、テレビのニュースなどでも熱中症の話題を見るようになってきました。今年も、暑い夏が目前に迫ってきています。本特集で最新の知識を携えて、熱中症の“本番”に立ち向かっていきましょう。

特集企画ゲストエディター

日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科

神田 潤